

企業理念と沿革

企業理念

誠実と信用

1

ユアサ商事は、地球環境との調和を基軸として、世界のいかなる国、地域においても双利共生の環境を重視し、企業活動を通じて、より人間らしい豊かな社会づくりに貢献します。

2

ユアサ商事は、世界の多様な民族、宗教、文化、習慣、制度に対する認識と理解の上に、公正かつ堅実・誠実な活動を通じて、信頼され認められる企業の確立に努めます。

進取と創造

3

ユアサ商事は、事業領域を社会のニーズからの確にかつ弾力的に把握し、イノベーションを志向する先進企業集団の形成を目指します。

4

ユアサ商事は、優れた技術・製品の導入及びシステム、サービスの開発を行い、専門分野に精通した部門あるいはグループ企業を通じて、無駄のない合理的な方法によって、顧客の皆様に満足を提供します。

人間尊重

5

ユアサ商事は、社員の個性と権利を尊重するとともに、相互信頼と協調の精神に立脚した組織とルールのもとに、起業家精神と革新的な発想を追求し、実践できる職場環境の形成に注力します。

6

社員は、各自の目標と責任を明確にし、成果を追求するとともに、事業活動において創造性を発揮することによって経営を分担します。会社は、活動の成果に対しては成果配分を徹底し、社員の貢献に応えます。

1666年
寛文6年

初代湯浅庄九郎が京都にて木炭商を創業

1671年
寛文11年

木炭商を廃業し打ち刃物問屋に転業

1674年
延宝2年

江戸に店を開く

1919年
大正8年

株式会社湯浅七左衛門商店を設立

1969年
昭和44年

販売先様ネットワーク
「ユアサやまずみ会」発足

1977年
昭和52年

仕入先様ネットワーク
「ユアサ炭協会」発足

1978年
昭和53年

第一回「グランドフェア」開催

1992年
平成4年

旧湯浅商事とユアサ産業が合併、
ユアサ商事に商号変更

2016年
平成28年

創業350周年を迎える

2021年
令和3年

サステナビリティ宣言を発表



1666年
初代湯浅庄九郎出郷の図



1919年
株式会社湯浅七左衛門商店設立総会の様子

東京証券取引所プライム市場上場企業として
7番目の歴史

企業名	創業	設立
1 松井建設	1586年	1939年
2 住友金属鉱山	1590年	1950年
3 綿半ホールディングス	1598年	1949年
4 養命酒製造	1602年	1923年
5 小津産業	1653年	1939年
6 キッコーマン	1661年	1917年
7 ユアサ商事	1666年	1919年

ユアサ商事グループの現在（2022年3月期）

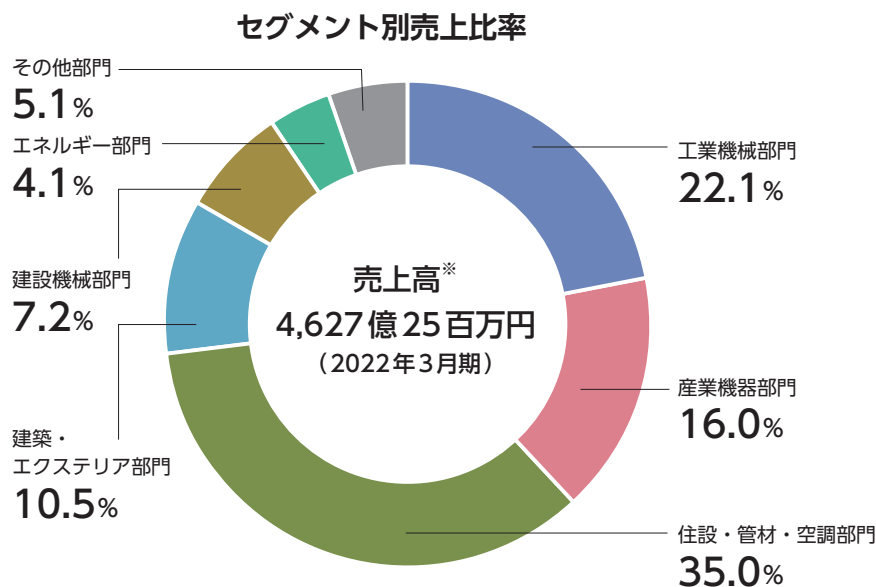
私たちは、1666年の創業以来、「誠実と信用」「進取と創造」「人間尊重」の企業理念のもと、モノやコトをつなぎ、お取引先様とともにソリューションを追求してまいりました。

『つなぐ』複合専門商社グループとして、モノづくり、すまいづくり、環境づくり、まちづくりの分野でAI（デジタル）とカーボンニュートラルの技術をつなぎ、サステナブルな社会の実現を目指してまいります。

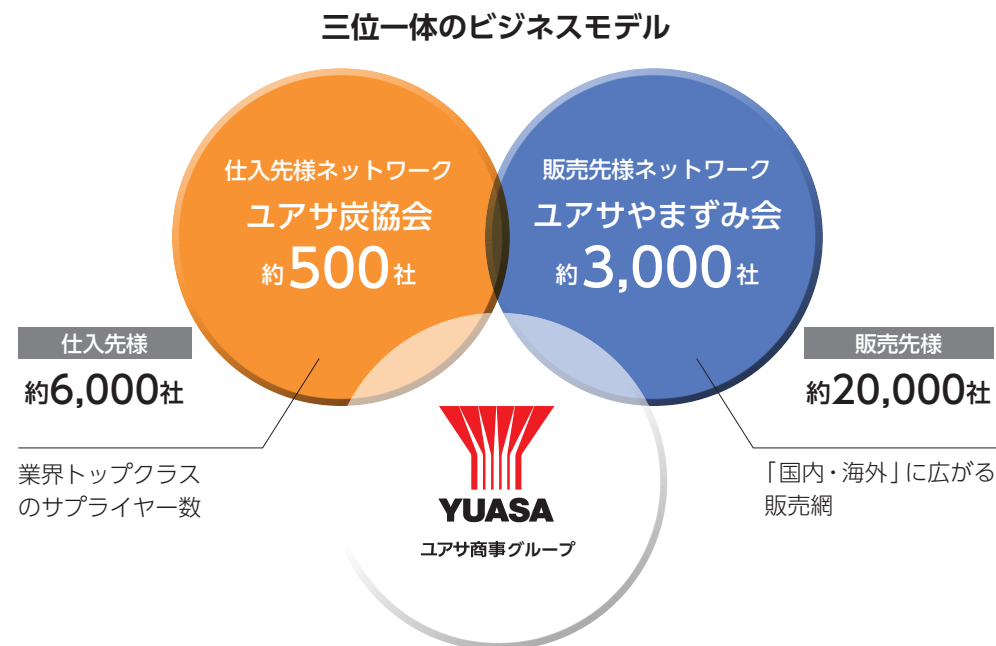
■ 売上高*	4,627億 25百万円
■ 営業利益	118億 80百万円
■ 経常利益	117億 44百万円
■ 経常利益率	2.5%
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	80億 58百万円
■ ROE	8.9%
■ 株主還元率	33.7%

■ 女性総合職比率（単体）	4.1%
■ 中途採用比率（単体）	28.4%
■ CO ₂ 排出量（Scope1+2）（単体）	2,892 t-CO ₂

国内31拠点／海外10ヵ国23拠点
国内グループ会社数23社／海外グループ会社数12社



※収益認識基準適用後



ユアサ商事グループの価値創造モデル

私たちは、企業理念を起点に、仕入先約6,000社、販売先約20,000社のネットワークでモノやコト、商品やシステムをつなぎ、社会課題の解決に挑戦してまいりました。
長期ビジョン「ユアサビジョン360」と中期経営計画「Growing Together 2023」で掲げるコア事業・成長戦略とサステナビリティ経営の推進を通じ、新たな価値創造に挑戦しています。

価値創造の起点 P.01-04

企業理念

P.01

誠実と信用

進取と創造

人間尊重



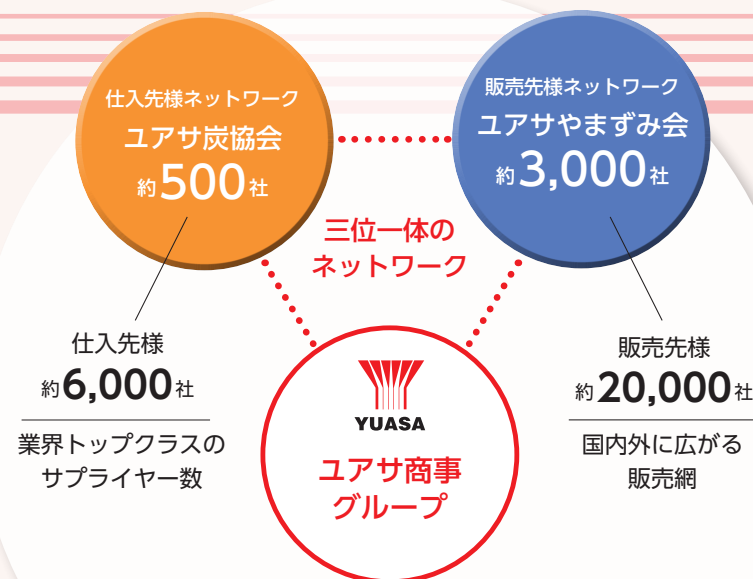
江戸日本橋通油町（現在の日本橋大伝馬町・日本社所在地）にあった炭屋（ユアサ商事の屋号）

つなぐビジネスモデル P.16-32

- 挑戦する企業風土
- お取引先様をつなぐネットワーク
- グループ全体での総合力
- 健全な財務基盤と成長分野への積極的な投資

ユアサ商事グループの競争力とリソース

P.16



国内31拠点／海外10ヵ国23拠点
国内グループ会社数23社／
海外グループ会社数12社

コア事業 P.17-22

成長戦略 P.23-30

目次

価値観と戦略 P.05-15

ユアサビジョン360
Growing Together 2023 P.09-10

ユアサビジョン360

定量目標 (2026年3月期)

業界トップレベルの収益構造を持つ『つなぐ』複合専門商社グループへと成長する。

連結売上高	6,000億円*
連結経常利益	200億円
連結経常利益率	3.3%

※収益認識基準適用前

Growing Together 2023

「総合力」「チャレンジ」「コミュニケーション」による持続可能な経営基盤づくりを行う。

定量目標 (2023年3月期)

連結売上高	5,100億円*
連結経常利益	145億円
連結経常利益率	2.8%

※収益認識基準適用前

価値創出の基盤 P.45-53

コーポレート・ガバナンス
倫理・コンプライアンス
リスクマネジメント

P.47

P.52

P.53

未来へつなぐ P.33-44

サステナビリティ経営の推進・
マテリアリティ P.13

地球環境との調和

2030年度までにグループ全体のカーボンニュートラル化を目指すとともに、気候変動への対応とサプライチェーン全体での環境負荷の低減に努める。

環境対応に関する実績 (2022年3月期)

CO ₂ 排出量 (単体)	2,892t
エネルギー計測拠点数	192拠点

良品奉仕の事業活動

創業から続く「良品奉仕」の精神に基づき、公正かつ堅実・誠実な商取引を行うとともに、ステークホルダーと安全・安心で豊かな社会づくりを推進する。

人間尊重の経営

社員の個性と権利を尊重したダイバーシティ経営を実践し、社員一人ひとりが働きがいをもって成長できる企業グループとして発展する。

価値創造の起点 P.01

企業理念と沿革	01
ユアサ商事グループの現在	02
ユアサ商事グループの価値創造モデル	03

価値観と戦略 P.05

トップメッセージ	05
ユアサビジョン360	09
Growing Together 2023	10
サステナビリティ経営の推進・マテリアリティ	13

つなぐビジネスモデル P.16

ユアサ商事グループの競争力とリソース	16
コア事業	17
成長戦略	23

未来へつなぐ P.33

地球環境との調和	33
良品奉仕の事業活動	37
人間尊重の経営	41

価値創出の基盤 P.45

役員一覧	45
コーポレート・ガバナンス	47
倫理・コンプライアンス	52
リスクマネジメント	53

データ集 P.54